

アンカーボルト直結金具 HDCⅢ

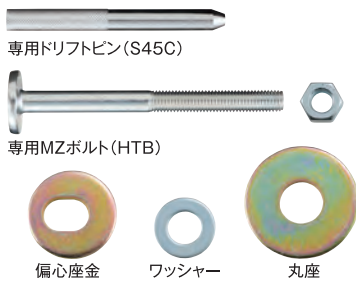
アンカーボルト直結型金物(1階柱脚金具)



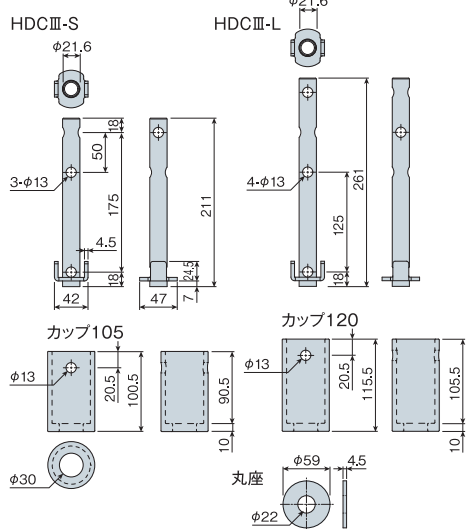
HDCⅢ-S
(105・120用)

HDCⅢ-L
(105・120用)

● 付属品



■ 寸法図



材 質	JIS G 4051 S40C・JIS G 4051 S45C・JIS G 3101 SS400
表面処理	ノンクロムラスパート・電気亜鉛めっき有色クロメート
付属部品	専用ドリフトピン(S45C): 1本 専用MZボルト(HTB): 1本 偏心座金: 1個 ワッシャー: 1個、丸座: 1個
梱 包	HDCⅢ-S: 5個/ケース HDCⅢ-L: 5個/ケース

使用接合具

	HDCⅢ-S	HDCⅢ-L	
柱 側	ドリフトピン(別売品)	2本	3本
土 台 側	専用ドリフトピンまたは専用ボルト(付属品)	1本※1	1本※1

※1 土台に対してアゴ掛け金具が対面で取付く場合は、別売の専用ボルトが必要です。

用 途

- 土台の内部に納まって、アンカーボルトと直結する金具です。

特 長

- ホールダウンパイプよりも高い引抜耐力があります。
- パイプとカップの接合には専用ドリフトピンまたは専用ボルトを使用します。
- アンカーボルト用ルースホールは±7mmです。

施工方法

- ① 土台敷き後、カップをM16アンカーボルトに緊結します。
- ② 柱パイプとカップを土台と共に専用ドリフトピンで緊結させます。(アゴ掛け金具と共有する場合は専用ボルトを使用します)
- ③ 丸座を介して柱を立てて、柱脚にドリフトピンを打ち込んで固定します。(下記図参照)

告示第1460号第二号表三(アンカー直結)

告示表3	N 値	柱(スギKD材)	
		HDCⅢ-S	HDCⅢ-L
(い)	0		
(ろ)	0.65		
(は)	1.0		
(に)	1.4	○	
(ほ)	1.6		○
(へ)	1.8		
(と)	2.8		
(ち)	3.7		
(り)	4.7	×	×
(ぬ)	5.6		

告示第1460号第二号表三(アンカー直結)

告示表3	N 値	柱(スプルース集成材)	
		HDCⅢ-S	HDCⅢ-L
(い)	0		
(ろ)	0.65		
(は)	1.0		
(に)	1.4		
(ほ)	1.6	○	
(へ)	1.8		○
(と)	2.8		
(ち)	3.7		
(り)	4.7		
(ぬ)	5.6	×	

耐 力

製品名	接合形態	短期基準耐力(kN)			試験時使用樹種
		引張	せん断	圧縮	
HDCⅢ-S	土台側	26.7	3.5	63.7	柱: スギKD
		24.5			柱: スギ同一等級構成集成材 E65-F255
		28.5			柱: スプルース同一等級構成集成材 E95-F315
HDCⅢ-L	土台側	31.5	5.0	63.7	柱: スギKD
		37.3			柱: スギ同一等級構成集成材 E65-F255
		39.6			柱: スプルース同一等級構成集成材 E95-F315

表中の数値は(財)建材試験センター/ハウスプラス確認検査(株)試験データ等による。
 ※1. 試験時使用材寸 柱材: □105mm 横架材: 幅=105mm せい=105mm(梁H記載あるものは除く)含水率: 20%以下。
 ※2. アンカーボルトの材料強度等にご注意ください。
 ※3. N値に換算する場合は耐力値÷5.3(1960N×2.7m)を基本に算出。

■ 施工方法 (アンカーボルトM16のナット取り付けに、HDCⅢに同梱された紙レンチを用いた例)

- ① 同梱された紙レンチ(105mm×120mm)を六角形の筒状に折り曲げ、下部から六角ナットを挿入します。
- ② 土台のカップ穴にカップを挿入し、カップが動かない様に、土台の接合具穴からカップの接合具穴にドリフトピン等で仮固定します。偏心座金、ワッシャーをM12ボルト等を用いて、アンカーボルトに取り付けます。
- ③ ①の紙レンチのナットをアンカーボルトのねじに取り付けます。
- ④ 紙レンチを回し、ナットが掛り始めたら、紙レンチを2、3回程度回します。
- ⑤ 紙レンチを外します。
- ⑥ プラゲレンチなどで締め付けた後、ドリフトピン等を外します。
※ナットの締め付けに電動工具は、使用しないでください。
- ⑦ パイプをカップ上部から挿入しカップとパイプの接合具穴に付属の高力ボルトをTH-10が取り付く方向へ挿入します。
※TH-10と取り合わない場合には、S45Cドリフトピン(付属品)を用います。
- ⑧ 土台から突出した高力ボルトにTH-10を取り付け、付属のナットで締め付けます。付属の丸座は、パイプ上部から土台のカップ穴に納めます。
※丸座は、柱を立てる前に必ず取り付けてください。
- ⑨ パイプのピン穴と柱仕口のピン穴の向きを合わせ、柱のパイプ穴へパイプを挿入。
- ⑩ ドリフトピンをピン穴に打ち込み取り付け完了です。
※ドリフトピンは別途ご用意ください。